

神明神社の欐 瑞穂町指定天然記念物

所在地：瑞穂町石畑 1773 番地



樹齢 1,000 年とも言われる古木で、町内において最も古い樹木の一つと考えられます。昭和 9 年（1934）11 月に多摩史談会が開催した見学会では「石畑の字坊ヶ谷戸の神明宮は古墳上にある。そのまた古墳には現在周囲三丈五寸（約 9.2 m）という大きな欐がある。枝が残るだけで、主要の部分は失せて居るから、ありし日はどのくらい大きかったかわ

からない。」と報告されています。この欐の樹冠はかつて三十間（約 55 m）程度あったといわれており、かなりの巨樹であったと推測されます。しかしその樹齢ゆえに衰退が著しかったことから、昭和 63 年（1988）に若い台木を接ぐ、樹勢回復のための措置がとられました。現在でも台木とともに境内に大きく枝を広げ、生育しています。